

治療は鍼灸と西洋医学のコラボレーション

——クリニック・鍼灸院それぞれの診療内容を教えてください。

青木：クリニックは基本的には、内科・循環器科・皮膚科です。それから骨密度の測定や、人間ドックもレントゲンやエコーは設備していますので可能です。もちろん精密な検査、たとえばMRIやCT画像が必要な場合は、他の医療機関と提携していますので、そちらでできるようになっています。



日比野：もちろんアンチエイジングドックも行いますし、内科、皮膚科、美容皮膚科、必要があれば眼科も以前専門にしていたので診ることもできます。

——鍼灸とはどうクロスしていくのでしょうか。

日比野：疾患があって来院される患者さん、つまり保険診療の患者さんと、そうではなくて予防医学的な意味合いで来られる患者さんを一つのクリニック内で診ていくことになるわけですが、疾患に対しては内科的な判断をしてから必要に応じて鍼灸院にお願いするということになると思います。東西両医学が融合する場所であり、よい機会だと考えています。東洋医学、つまり鍼灸治療や漢方等とのコラボレーション、統合医療が実践できると考えています。

森：鍼灸や東洋医学は、未病治と言われるように予防医学はもちろん、疾患でも有用性がありますから、クリニックと連携してより患者さんの期待に応えることができるのではないかと思いますね。

菊谷：そうですね。それからクリニックを併設することで、鍼灸院だけでは診られない患者さんも診ることができるでしょうし、クリニックに来られた患者さんで鍼灸をご存じなかった方に鍼灸を知ってもらうこともできるのではないのでしょうか。

森：それから、治療効果という点に関しても、鍼灸では患者さん自身が「治った」「健康になった」と感じるというのが、ある意味、治療効果・エビデンスだと言えると思うのですが、クリニックと一体化することでその効果を数値化し、客観的に評価することも可能になるでしょう。鍼灸の認知度を上げることになるかと期待しています。

（この部分は上記の森の発言と重複する内容のため、ここでは省略します）

予防医学を実践する場に

——AMRI ではさまざまな新しい取り組みがなされるようですが。

日比野：エイジマネジメントとして、鍼灸と西洋医学が同じスペースで患者さんを診ていくというのは、日本初ではないですか？

森：そうですね、これまで疾患治療ではありましたが、エイジマネジメント、予防医学としては漢方はありますが、鍼灸はなかったように思いますね。

日比野：エイジマネジメントの中で、予防医学という位置づけは非常に重要であり、老化や加齢に対抗するアンチエイジングから、老化をマネジメントするという考え方のもとに、身体の内外から美と健康を追求し、トータル的に一人ひとりの健康を診ていくことを目指しています。この予防医学という意味では、鍼灸院とクリニックが一緒になることで患者さんにとって一番いい治療ができると思っています。もちろんクリニックでは西洋および東洋の最新技術を取り入れて、常に進化するクリニックを目指します。

青木：エイジマネジメントという視点から言うと、『人間は血管とともに老いていく』という言葉があって、それで内科だけでなく循環器科を、さらに皮膚科を加えたわけですが、そこに鍼灸も加わって、高齢者の方の生命予後を改善し、健康に老いるよう、若い方は健康で美しくなるよう、年代に応じた予防医学を実践していく場として期待できると思っています。

森ノ宮医療学園附属 AMRI クリニック・AMRI 鍼灸院

☆診療科目 内科・循環器科・皮膚科 / 美容皮膚科・鍼灸

受付時間 月～水曜：11：00～14：00、16：00～19：00
 木曜：16：00～19：00 ※午前中休診
 土曜：11：00～14：00 ※午後休診
 日・祝日：休診

住所：〒542-0081
 大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館5階
 TEL：06-6241-5557 フリーダイヤル：0120-969757
 FAX：06-6241-5559



◀青木元邦先生・日比野佐和子先生・森優也先生・菊谷敏士先生（右より）